

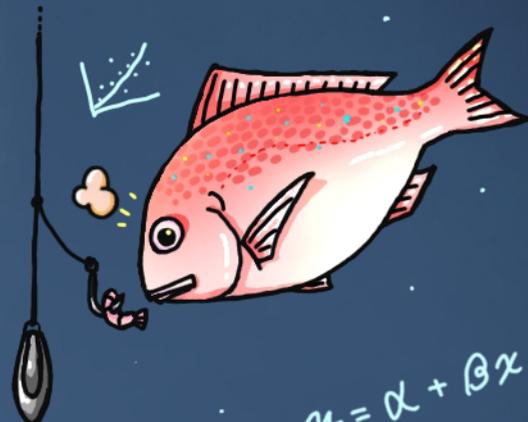
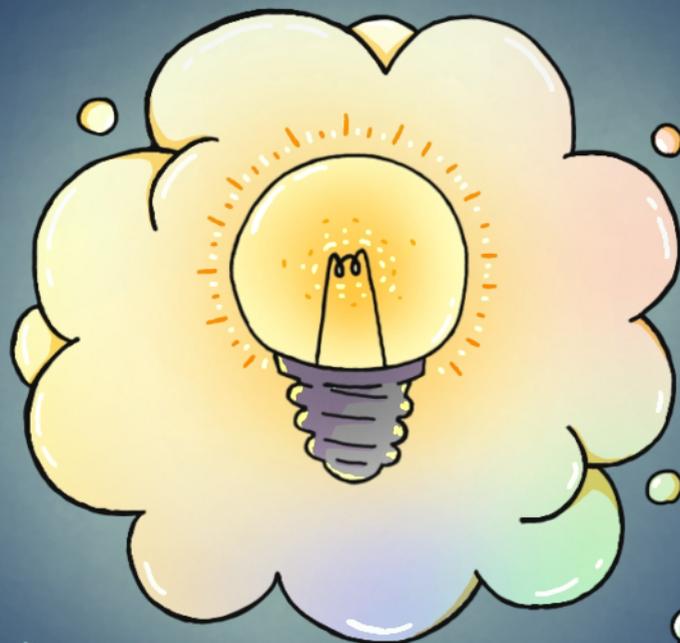
水族館がもっと面白くなる！

水の中の生き物の社会・知性・脳の話

研究者、飼育員による講演

プログラムの詳細は裏面でチェック！

最新の研究の話を聞いて分かる
海の生き物の賢さの秘密！！



ANOVA

$$y = \alpha + \beta x$$



AVE \pm SD

$P < 0.01$

2026年3月7日 (土)

会場：新潟市水族館
マリンピア日本海

専門家による口頭講演

10:00~12:00

専門家によるポスター講演

13:00~16:00

参加費無料

(マリンピア日本海の入館料は必要です)

サカナ、タコ、ヤドカリ、イソギンチャク… 水の中には様々な生き物が生活しています。
そんな生き物の社会・知性について研究をしている私たちが、マリニピア日本海と一緒に企画を開催します。
研究者たちがみつけた最新の研究成果を知れば、水族館がもっと面白くなること間違いなし。
展示エリアで行うポスター講演では、直接話を聞きながら議論をすることもできます。
中高生でもわかる内容で、参加費は無料です！（マリニピア日本海の入館料は必要です）
ぜひ、水の中の生き物の魅力を覗きにきてください。



←参加申し込みはこちらから
<https://forms.gle/PazJr9Cq2xAp1wbs5>

先着60名
*ポスターのみの参加は登録不要

研究者たちの話を聴こう（口頭講演）

10:00-12:00 @団体休憩室

1. 「釣りを覚えるサカナ」
2. 「イカとタコ、どれくらい賢い？」
3. 「あいつとそいつを見分けるヤドカリ」
4. 「魚が鏡に映る自分がわかる。それってどういうこと？」
5. 「イルカのトレーニング」

高橋宏司（新潟大）
佐藤成祥（東海大）
石原千晶（北海道大）
幸田正典（大阪公大）
田村広野（新潟市水族館）

研究者たちと話をしよう（ポスター講演）

13:00-16:00 @本館地下一階マリニピアホール

- 「テッポウエビとハゼの深イイ関係」
- 「賢さは進化する？」
- 「イカ・タコたちの社会をのぞいてみたら」
- 「顔を見分ける魚たち」
- 「変わった餌の食べ方をする魚たち」
- 「シオマネキはよく知る個体と知らない個体を区別できる!？」
- 「意外と賢い？サンゴとイソギンチャクの見分ける力」
- 「サカナも寝る」
- 「陸を歩く魚：古代魚の陸地への探索行動」

安房田智司（大阪公大）
高橋宏司（新潟大）
杉本親要（琉球大）
川坂健人（新潟大）
山本直之（名古屋大）
竹下文雄（北九州博物館）
磯村尚子（沖縄高専）
吉田将之（広島大）
高野裕治（人間環境大）

【主催】学術変革領域B「認知進化生態学」 企画責任者（新潟大学創生学部 高橋宏司） 問い合わせ先 mail : takahashi@create.niigata-u.ac.jp tel : 025-262-6626

【共催】新潟市水族館マリニピア日本海 【後援】新潟市、新潟市教育委員会、日本水族館協会、日本動物園水族館協会

【会場住所】新潟県新潟市中央区西船見町5 9 3 2-4 4 5